

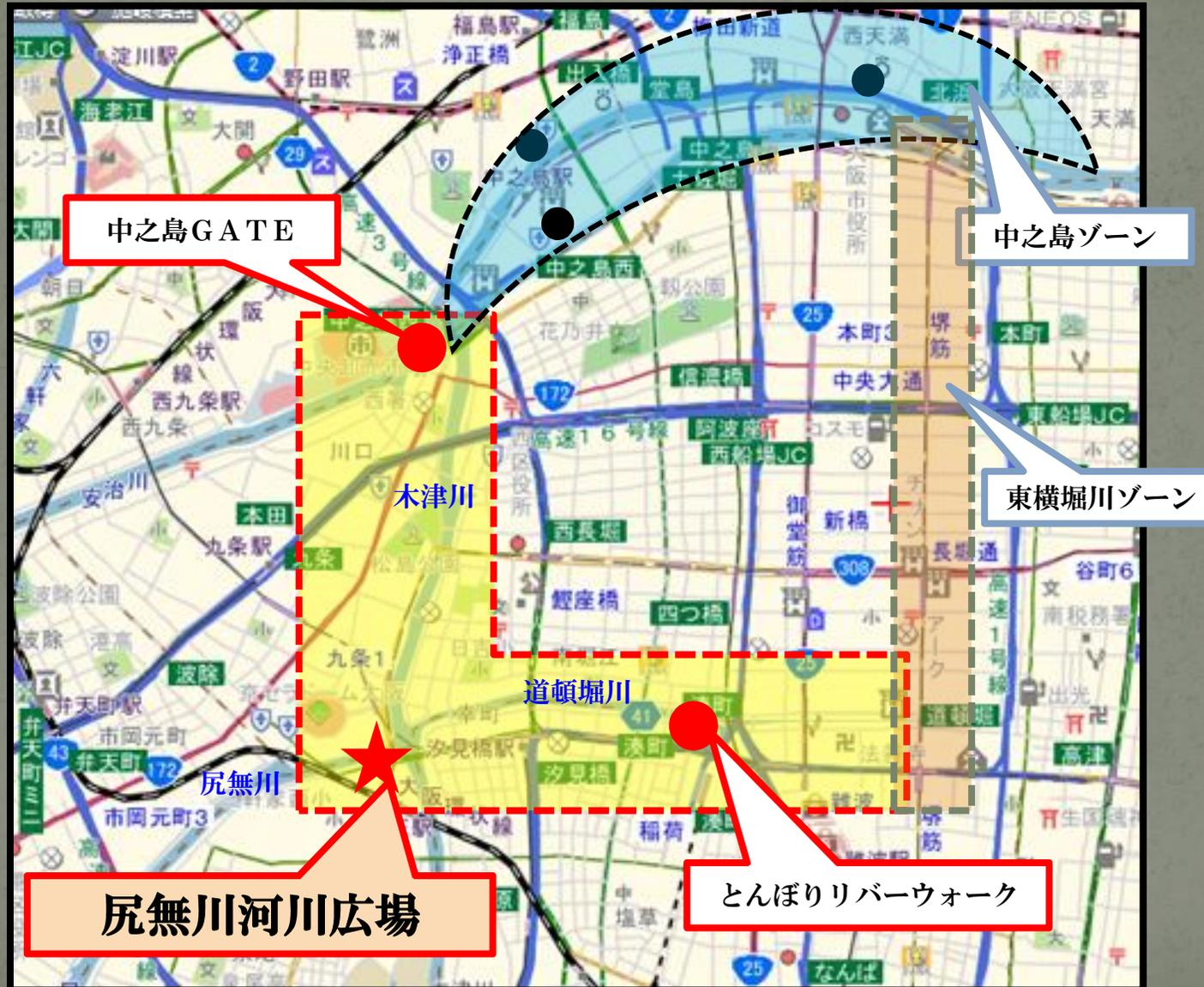
平成27年2月12日(木)
平成26年度 第1回
大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会

資料1

大正 River Base プロジェクト

平成27年2月12日
大阪市大正区
尻無川河川広場周辺エリア活性化協議会

大正 River Base プロジェクトとは



<尻無川水門>



<木津川水門>



<大正内港>



<中山製鋼所>



<工場群>



<造船所群>



事業実施エリアの概要

年間約200万人を超える集客エリア

利便性の高い交通網

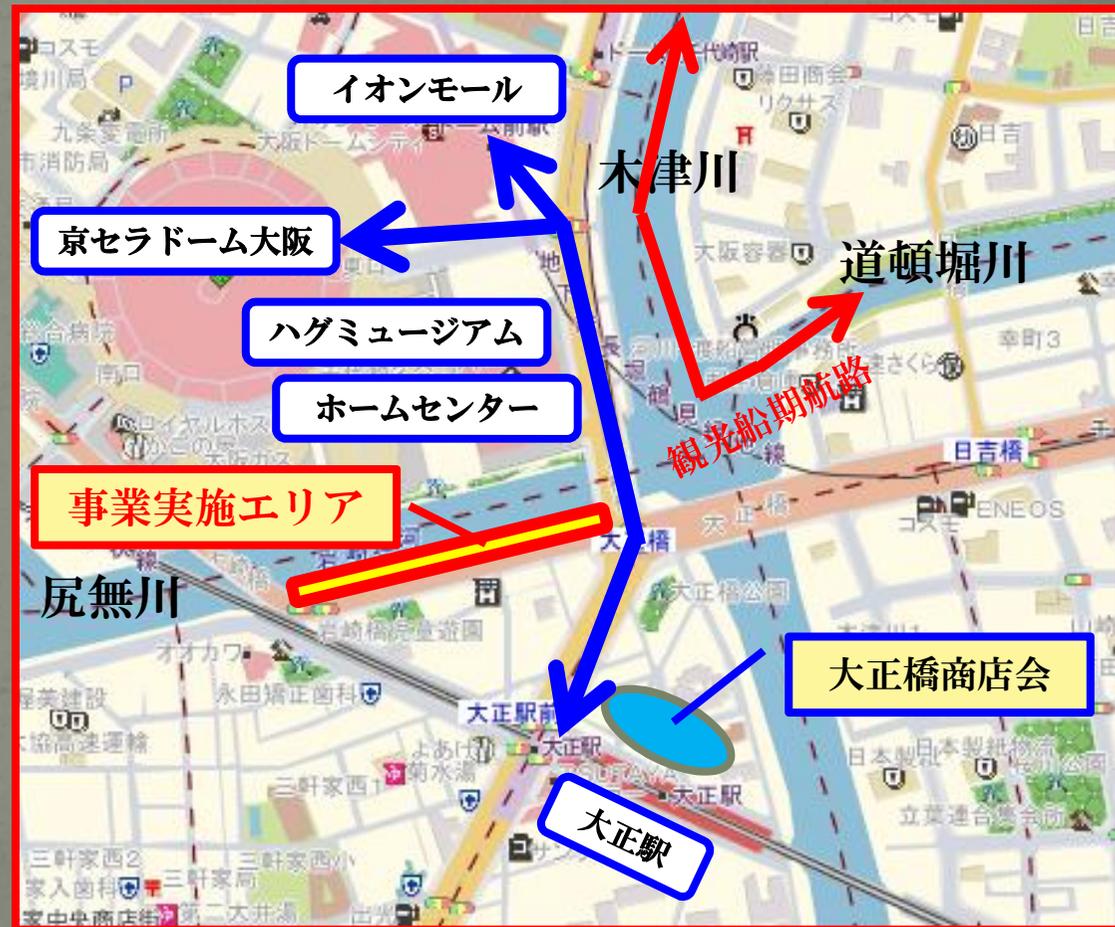
市営地下鉄や市バス、JRの駅が集中し、各ターミナル駅や都心部からのアクセスも抜群

大型集客施設

京セラドーム大阪をはじめ、イオンモールやホームセンター、大阪ガスハグミュージアムなどの大型集客施設があり、年間を通して賑わう

大正橋商店会

JR大正駅北側に、東西に伸びる商店街。中小の商店が軒を連ね、昔ながらの人情と雰囲気たくさんの人に愛される商店街



事業実施エリアの概要（区域指定の要望箇所）

尻無川河川広場

<広場の概要>

長さ（東西）：約240m（岩松橋～岩崎橋）

幅（南北）：約8m（防潮堤～転落防止柵）

<管理等の状況>

- ・ 三軒家西地域社会福祉協議会が約20年にわたり管理（アプト）
- ・ 定期的な散水や芝刈り、花植えなど



（岩松橋（大正駅側）からみた河川広場の状況）



（岩崎橋（西側）からみた河川広場の状況）

これまでの取組

地域住民主体のイベントをはじめ、近隣3区(大正区・西区・浪速区)合同の舟運イベントなど、さまざまな水辺を活用したイベントを実施。

リバーサーカス (H26. 10. 12) の様子 (3区合同イベント)



(大正区会場)



(サーカスポート)



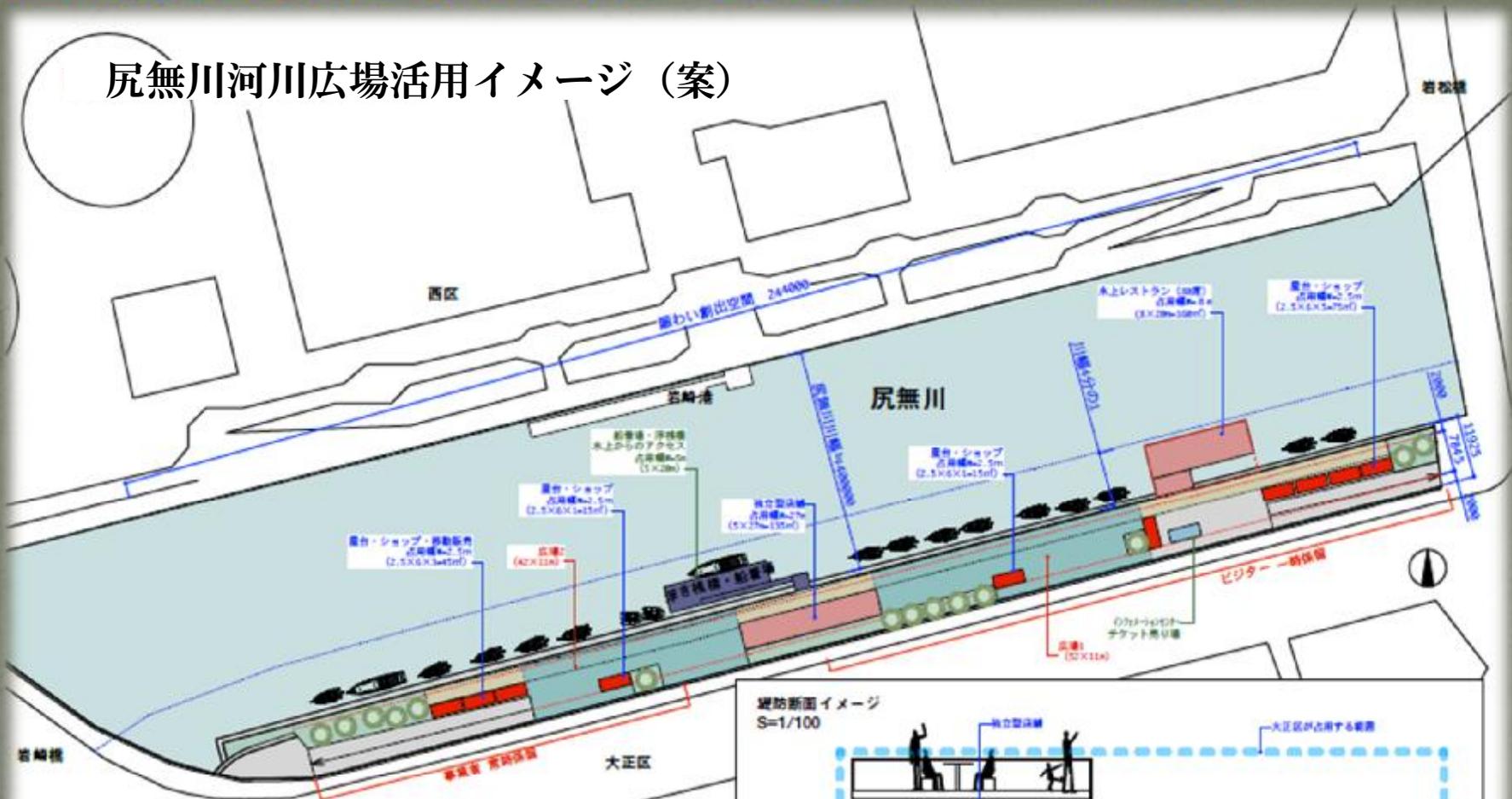
(舟からの眺め)



(会場の様子) 5

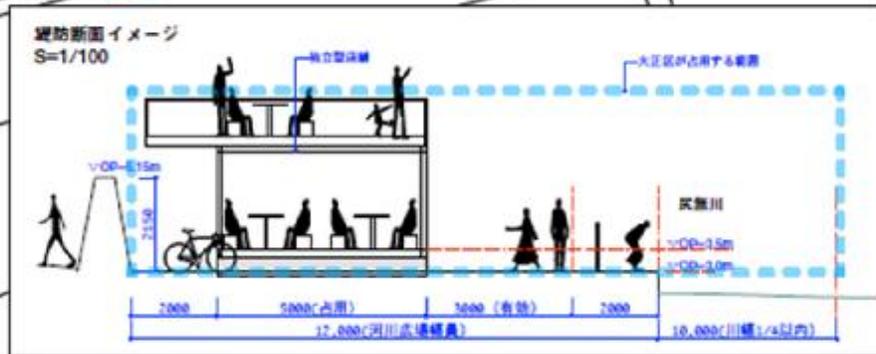
区域指定の要望箇所 整備イメージ図

尻無川河川広場活用イメージ (案)



■ 河川広場占用範囲 (凡例)

	広場 (パブリックスペース)		船着場
	独立型店舗		通路
	ショップ・屋台		緑地帯
	インフォメーション		



区域指定の要望箇所 整備イメージ図



事業スキーム

尻無川河川広場周辺エリア活性化協議会

